

## ＃4 東中神睦会

展示期間：令和5年2月7日(火)―5月6日(土)

### 展示の概要

市内各地の祭礼に関する道具を地域ごとに順次展示いたします。多彩な伝統が継承されてきた昭島の祭礼をより身近に感じていただくために、神輿や囃子道具をはじめ、多様な資料を展示してまいります。

#### — 東中神睦会 (ひがしなかがみむつみかい) —

東中神睦会は富士見丘小学校から青梅線をこえた南側にある町会です。

終戦後に多くの方が移り住んでこられ、昭和25年(1950年)に創立されました。お祭りを皆で楽しみたいという思いから、昭和30年(1955年)に本神輿、太鼓を購入しました。

神社の祭礼ではありませんが、準備の段階から手作りしていく過程で会員の絆を深めています。



昭和38年  
(1963年)頃の  
睦会夏祭り

#### — 東中神睦囃子保存会 (ひがしなかがみむつみはやしほぞんかい) —

「東中神睦囃子保存会(神田流)」は、祭礼に不可欠な祭囃子を、自分たちの手でつくりあげたいとの思いの中、昭和30年(1955年)に睦会会員有志により結成されました。

同年、羽村町羽中神田囃子連(現在の羽村奈賀町神田囃子保存会)に師事し、ここに東中神睦神田囃子連が誕生しました。

囃子連の結成から40周年にあたる平成7年(1995年)には、睦会会員の協力を得て山車を新調しました。これを機に、従来の囃子連を発展的に解消し、新たに50名の会員をもって「東中神睦囃子保存会(神田流)」が発足しました。平成8年(1996年)には、我々の源流である羽村奈賀町神田囃子保存会と40年ぶりに交流を再開し、原点に戻って神田囃子の技能向上に励んでいます。



昭和30年(1955年) 結成当時の囃子



平成30年(2018年) 睦会祭典

あきしましない さいれいてんじ  
昭島市内の祭礼展示

ひがしなかがみむつみかい  
東中神睦会

あきしましきょうどしりょうしつ あきしまし まつ かん どうく てんじ  
昭島市郷土資料室では昭島市のお祭りに関する道具を展示しています。

ひがしなかがみむつみかい  
— 東中神睦会 —

ひがしなかがみえき なんせい ふじみがおか  
東中神睦会は東中神駅の南西、富士見丘  
しょうがっこう おうめせん みなみがわ ちょうかい  
小学校から青梅線をこえた南側にある町会  
です。

まつ みな たの おも しょうわ  
お祭りを皆で楽しみたいという想いから、昭和  
30年（1955年）に本神輿、太鼓を購入しま  
した。



昭和38年  
（1963年）頃  
の夏祭りの様子

こどもみこし  
— 子供神輿 —

ひがしなかがみむつみかい れきし こども  
東中神睦会の歴史とともに、子供たちが  
げんき かつ みこし しょうわ ねん  
元気よく担いできた神輿です。昭和33年  
つく  
（1958年）に作られました。

さいきん こども かす へ  
最近では子供の数が減ってきましたが、  
むつみかいさいてん だし ちょうない めく  
睦会祭典では山車とともに町内を巡って  
います。



撮影年不明  
睦会祭典

昭島市郷土資料室

〒196-0012 東京都昭島市つつじが丘3-3-15 アキシマエンス国際交流教養文化棟1階

TEL : 042-543-1523 FAX : 042-542-8002

[https://www.akishimaensis.jp/guide/heritage\\_list.html](https://www.akishimaensis.jp/guide/heritage_list.html)

アキシマエンス